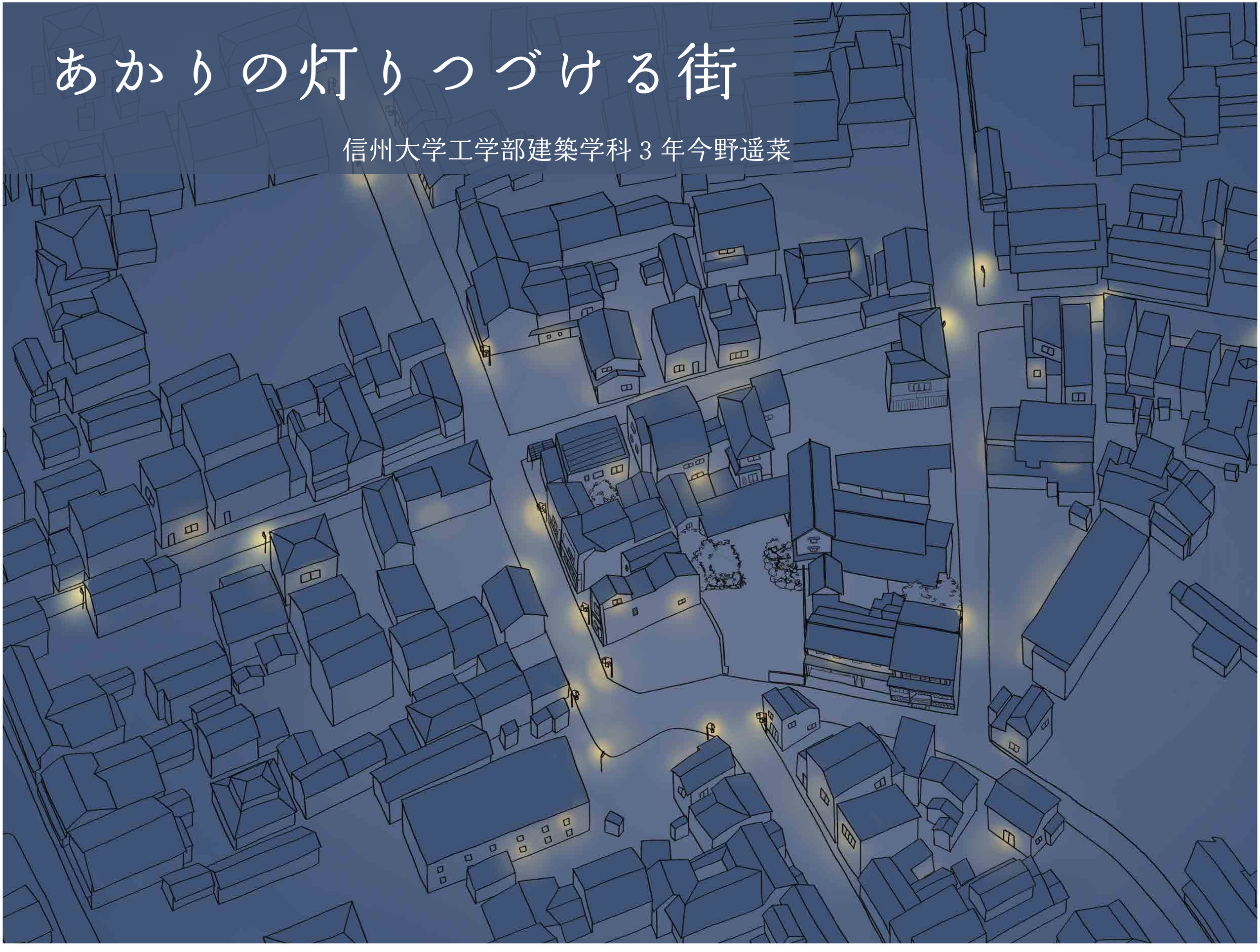
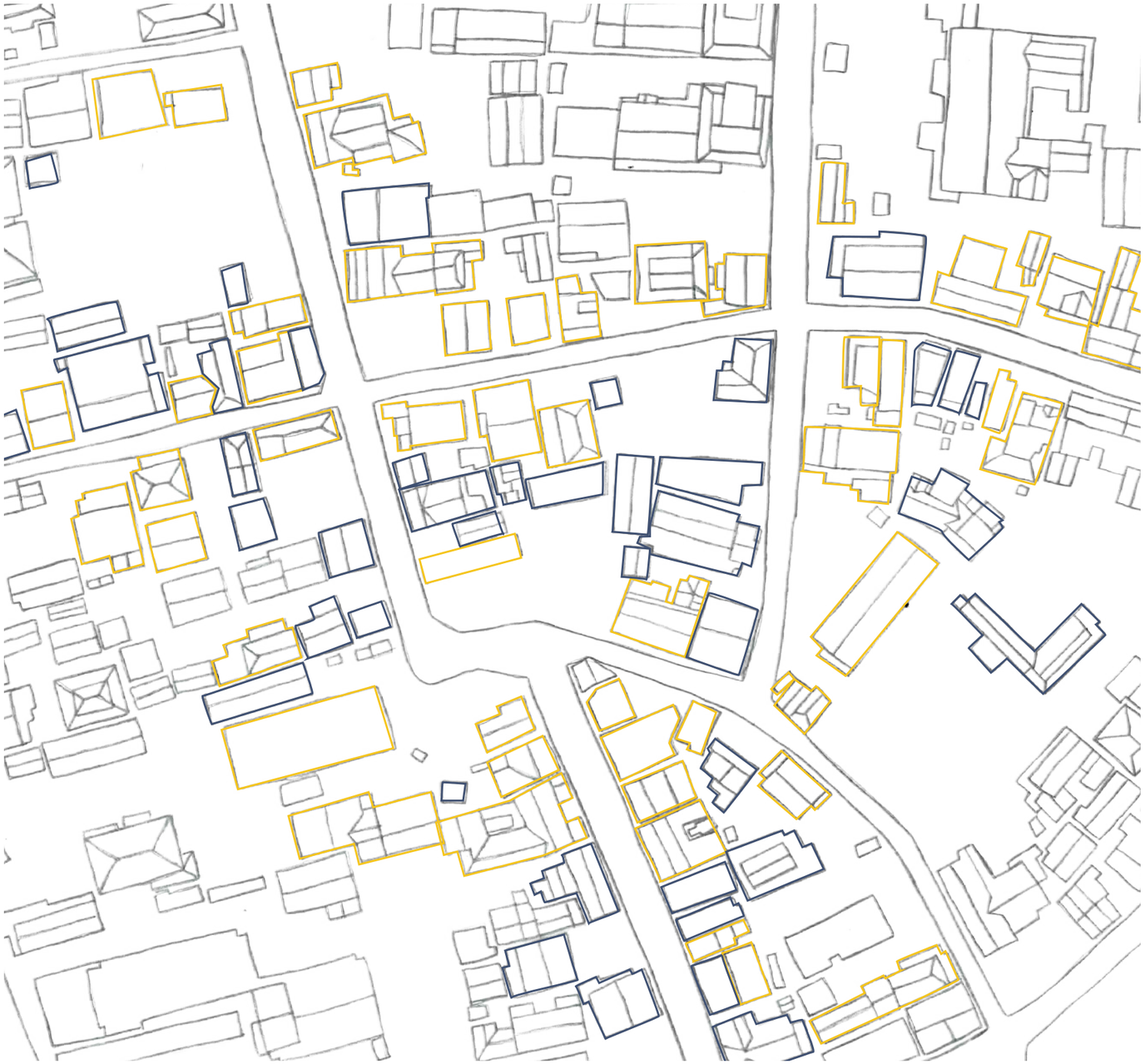
あかりの灯りつづける街

信州大学工学部建築学科 3 年今野遥菜



現状分析



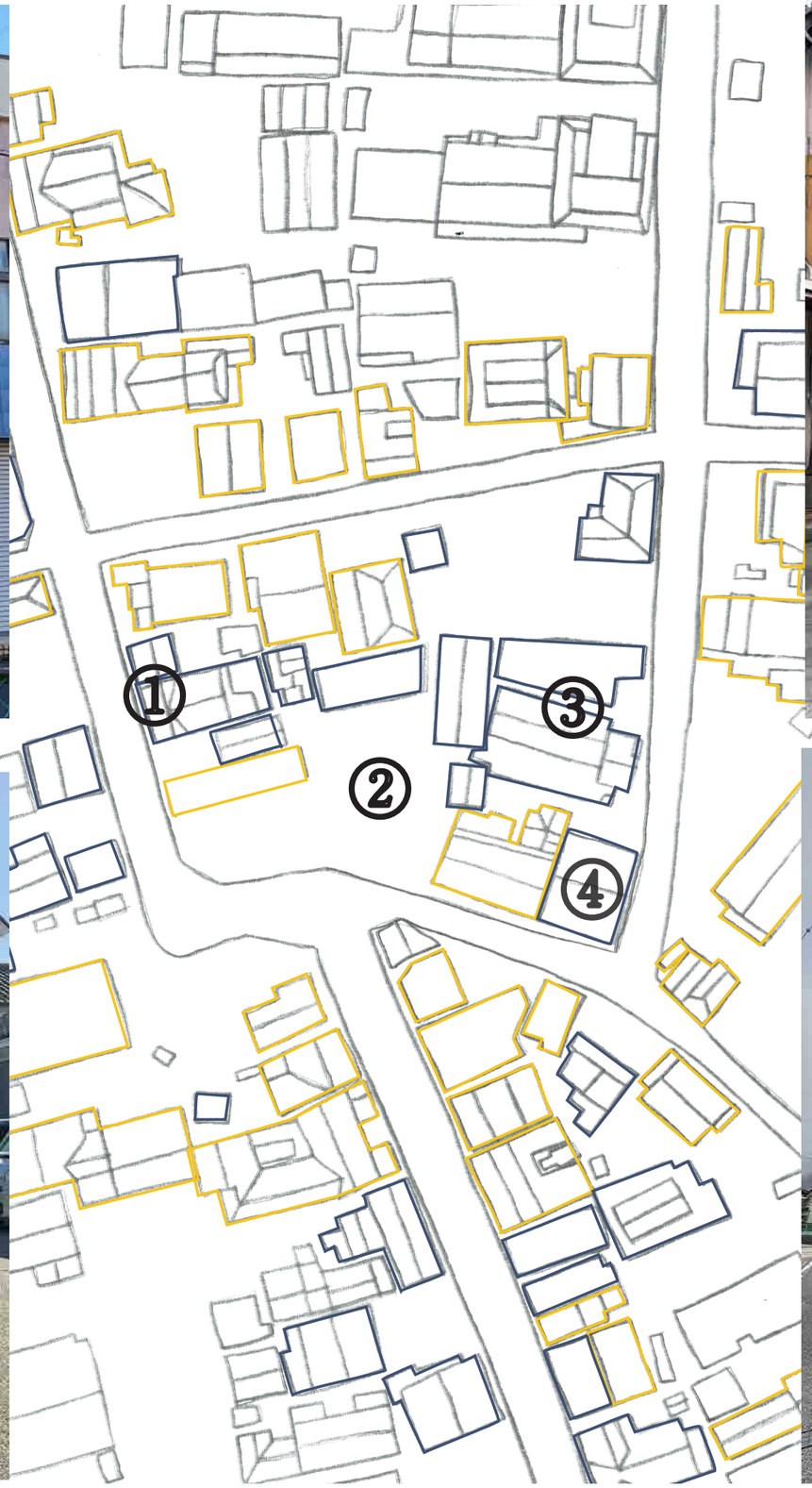
12 月 17 日　19:00 ～ 20:00

・あかりのついている
　建物　41 軒

・あかりのついていない
　建物　40 軒

→あかりがまんべんなく、
　約 1/2 の割合で存在

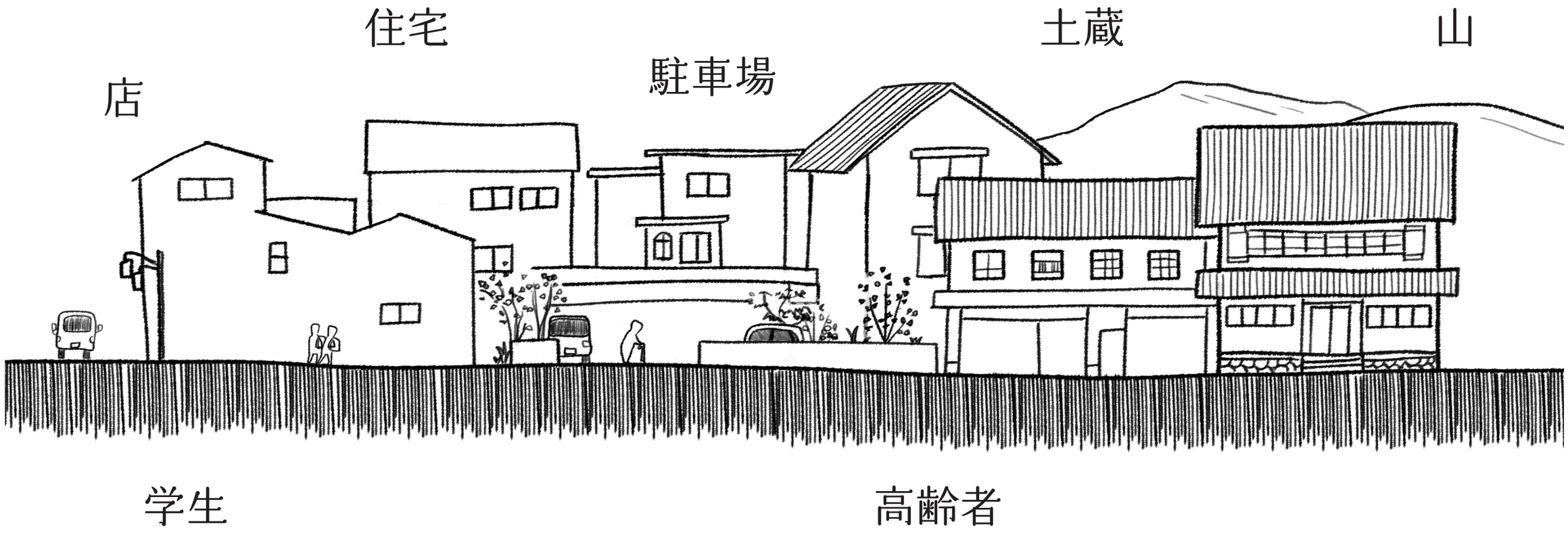
多様性のあるまち



多様性のあるまち

建物	住宅、土蔵、看板建築、駐車場、グループホーム
人	グループホームの高齢者、通学路を通る子ども

→モノも人も多様な街区



あかりがもたらす効果

a. 照らす

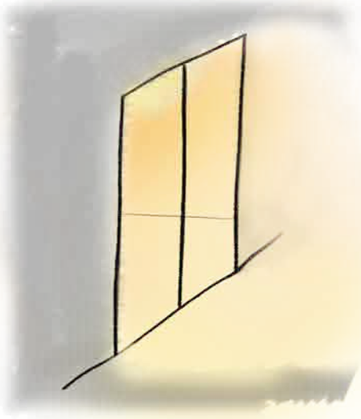
b. 気配を感じる

c. 注目させる

d. 誘導する

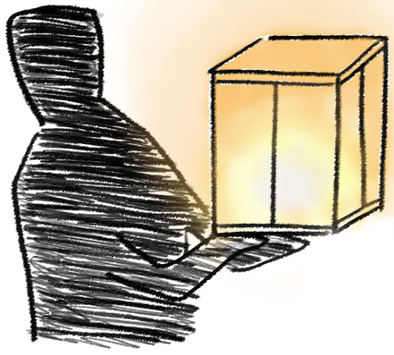
e. 集める

f. 境界をなくす



g. シンボル

h. イベント



全体プログラム

STEP1　魅力を見つける

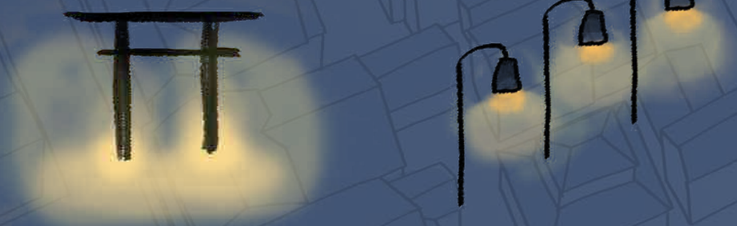
STEP2　活動がおこる

STEP3　まわりに移る

STEP1　魅力を見つける

・図書館を開く

・道を通す



STEP1　魅力を見つける

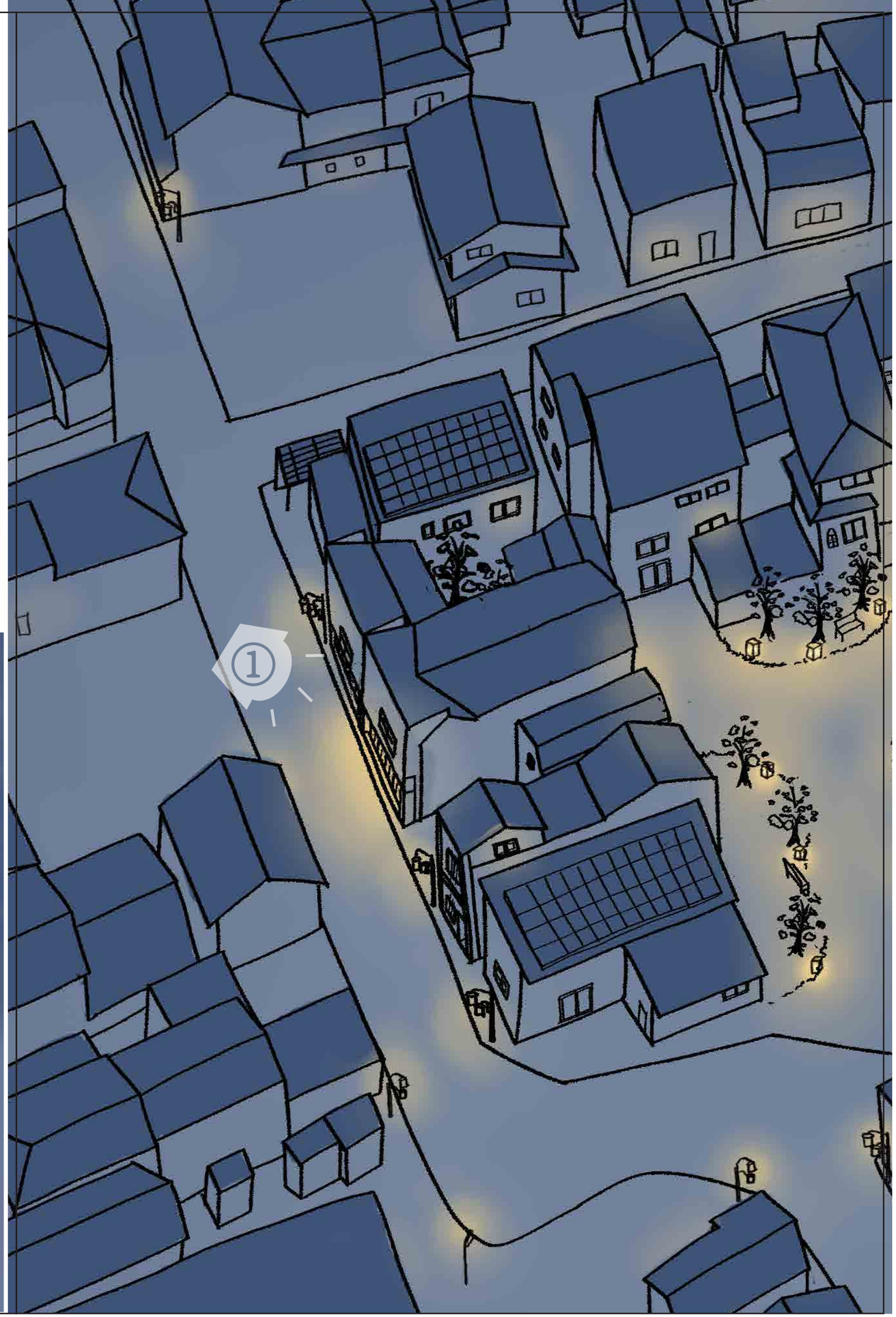
・図書館を開く

・道を通す

図書館を開く

人通りのある劇場通り

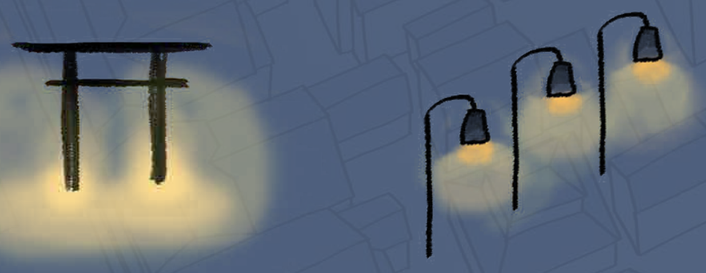
に図書館を開く



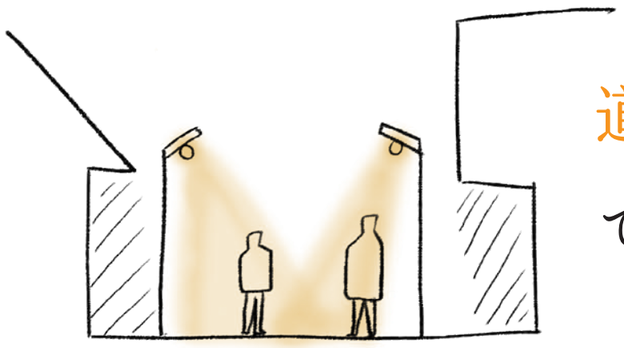
STEP1　魅力を見つける

・図書館を開く

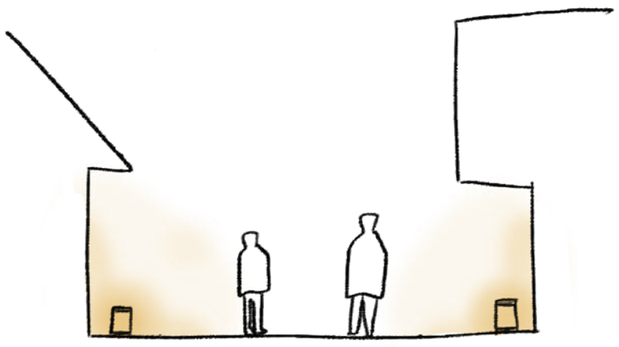
・道を通す



道を通す

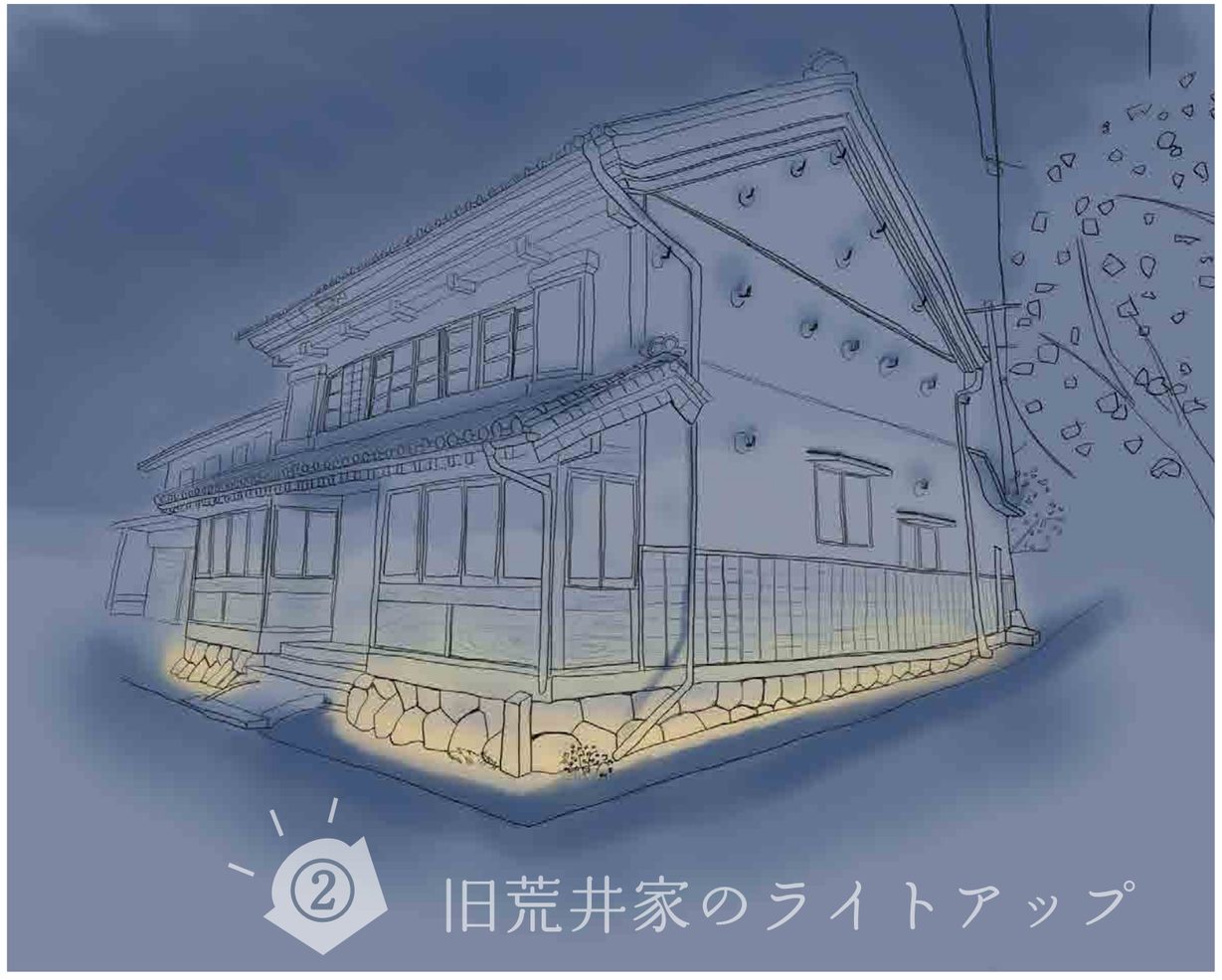


道のみを照らすと単調で暗い場所のある道



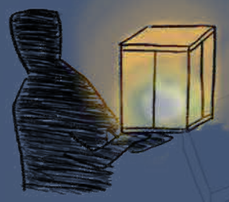
建物の縁を照らし立体感のある道

→安全で楽しい道



STEP2　活動がおこる

・チャレンジコーナーができる

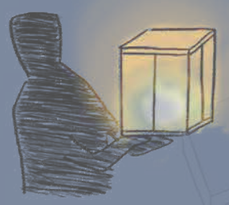


・オブジェができる

・提灯のフリースペースができる

STEP2　活動がおこる

・チャレンジコーナーができる

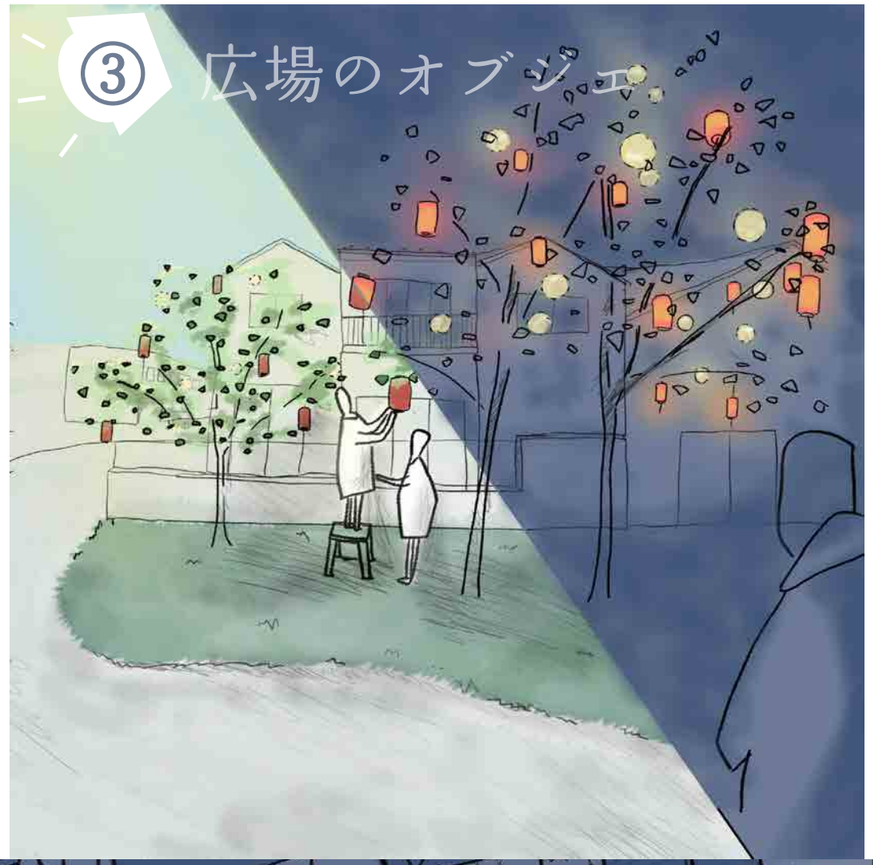


・オブジェができる

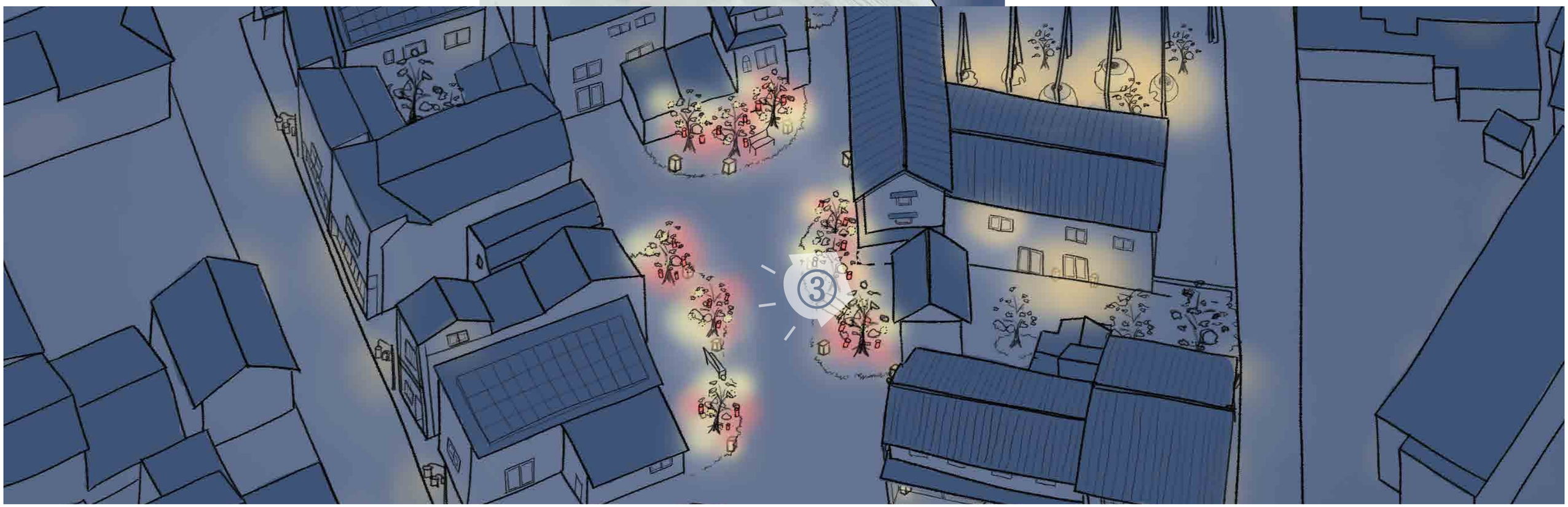
・提灯のフリースペースができる

オブジェができる

昼は、提灯を
つくるイベント
や飾り付け

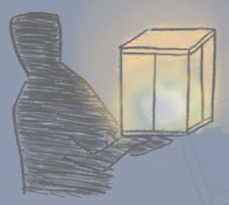


夜は、光るオブジェ
として住民のたまり
場となる



STEP2　活動がおこる

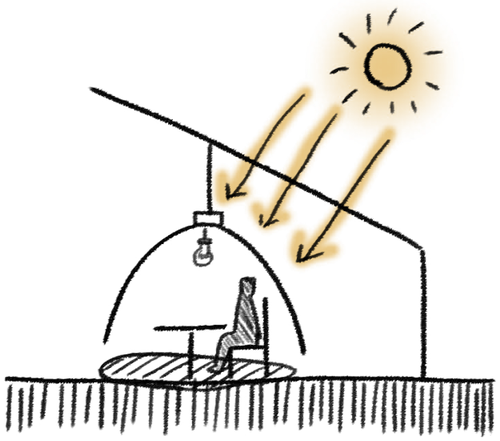
・チャレンジコーナーができる



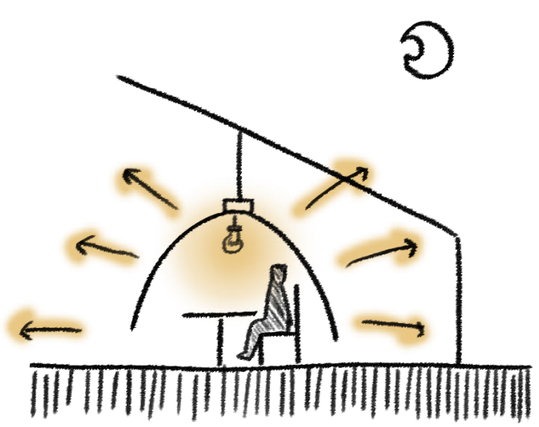
・オブジェができる

・提灯のフリースペースができる

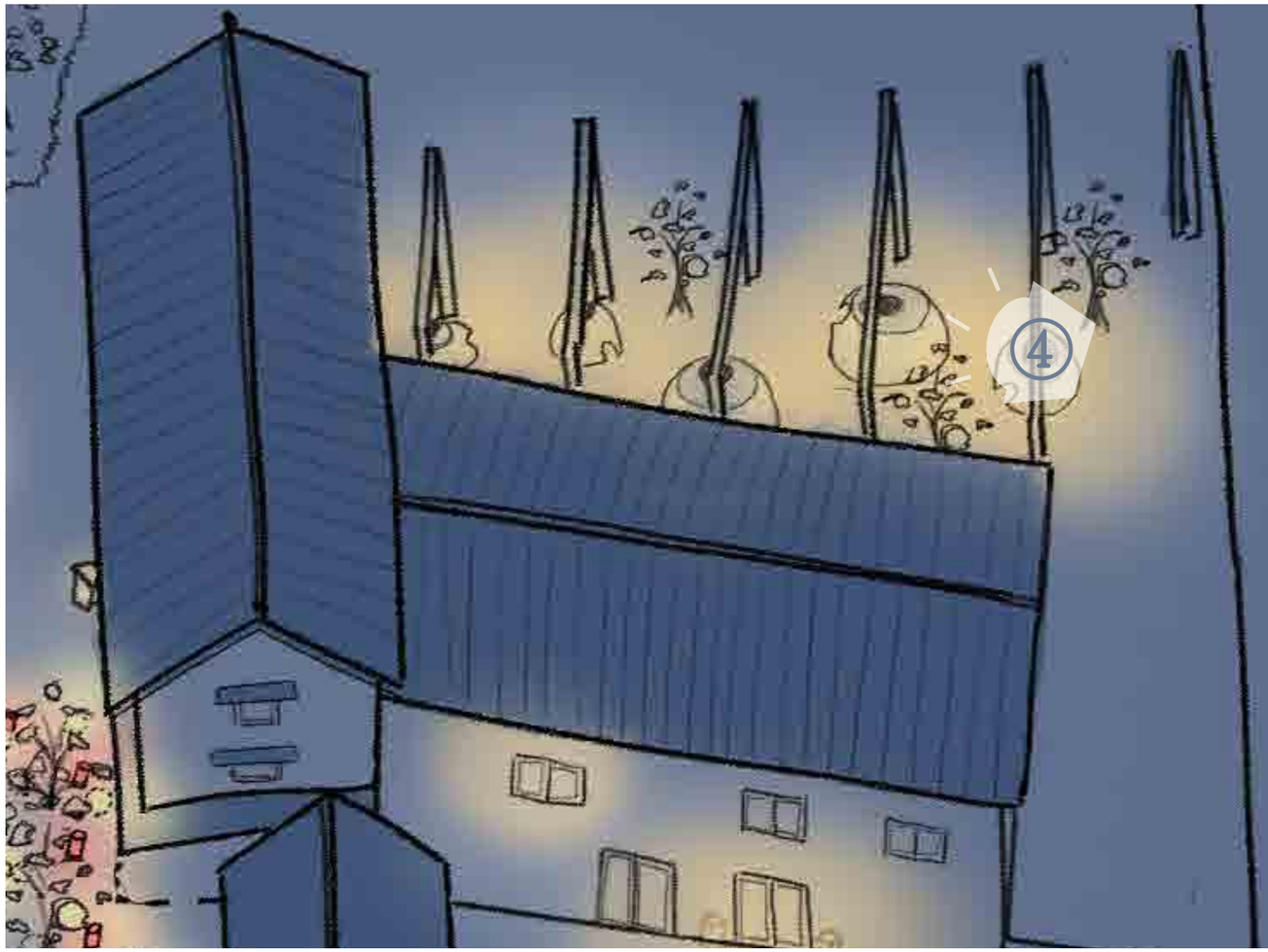
提灯のフリースペースができる

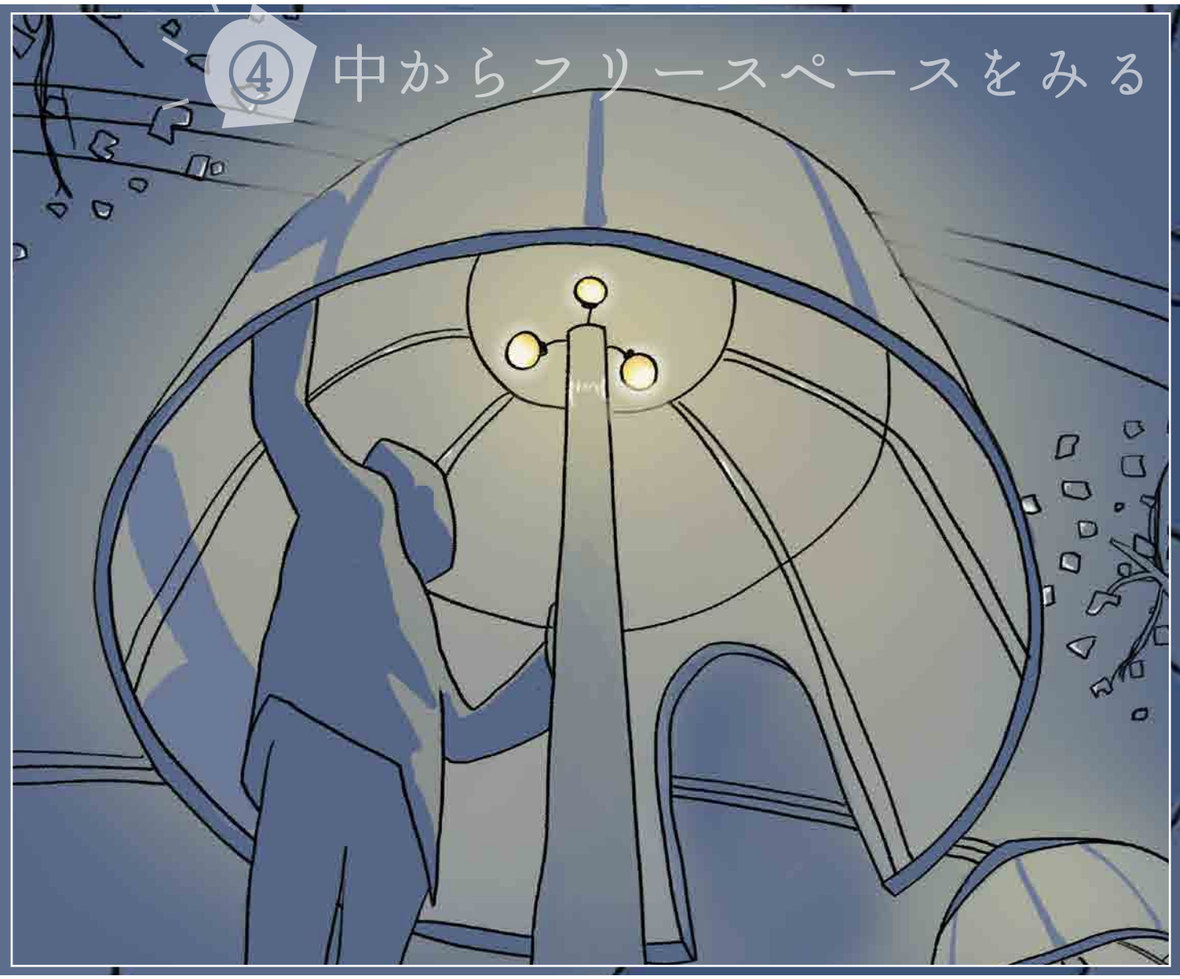


昼は、太陽光を
遮る陰り場に



夜は、中の
あかりと人が
外にあふれる





STEP3　まわりに移る

・お店ができる

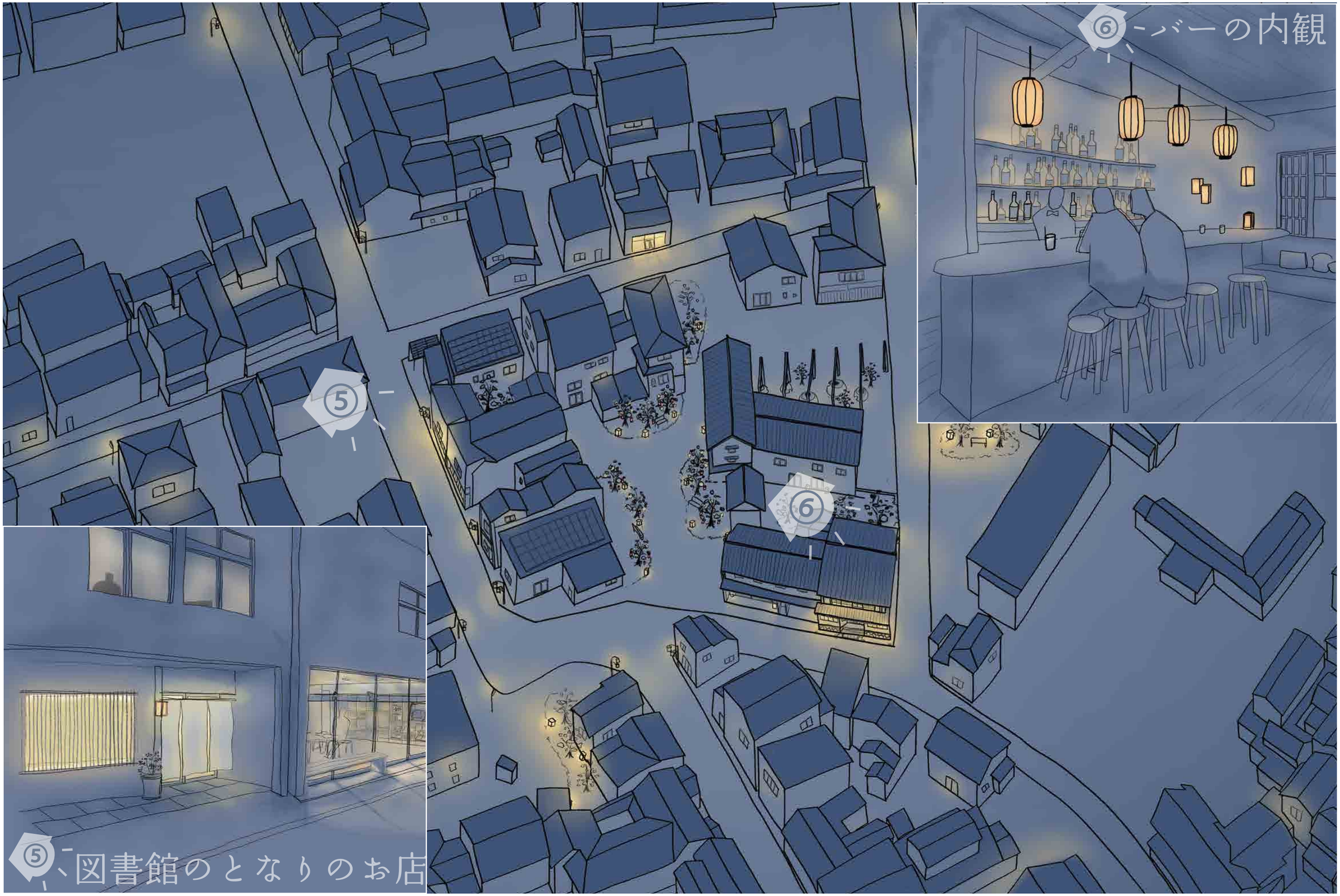
・広場の拡張

STEP3　まわりに移る

・お店ができる

・広場の拡張

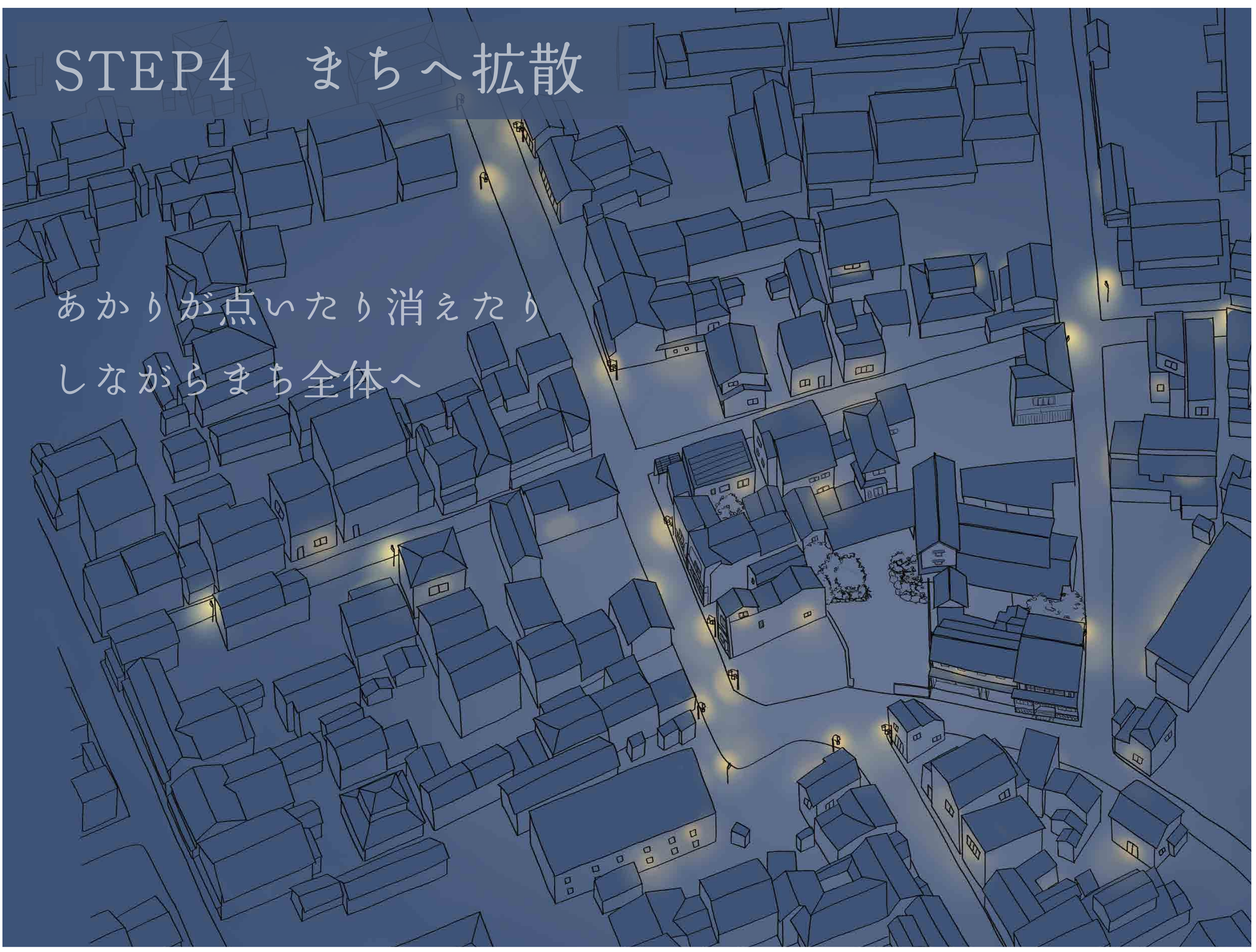
お店ができる

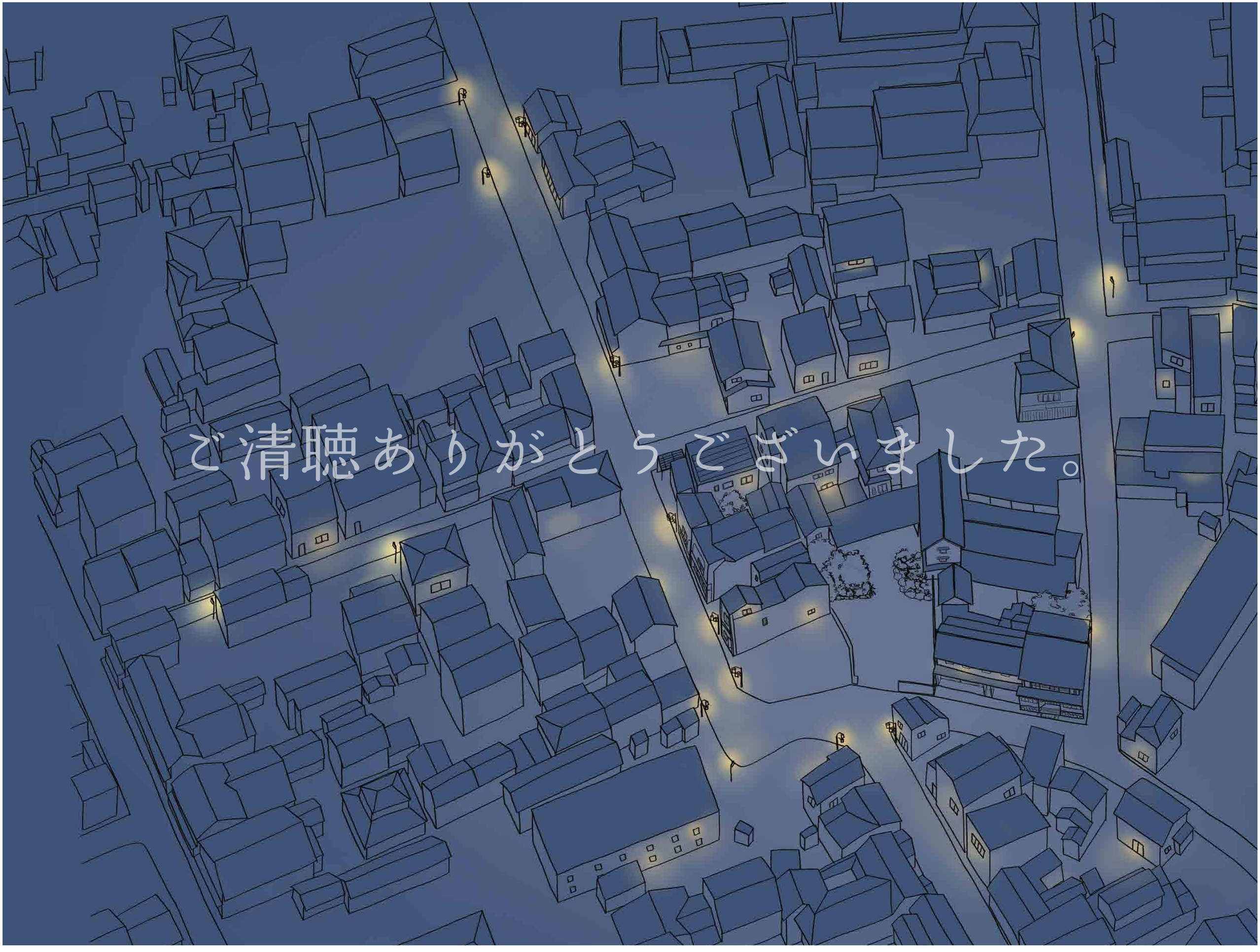


STEP4　まちへ拡散

あかりが点いたり消えたり

しながらまち全体へ




ご清聴ありがとうございました。